

今月の題名人

かわの ひな
川野 陽菜ちゃん (6)
(田中)

絵を描くことと体を動かすことが大好き
です☆1年生になってもその素敵な笑顔
で楽しい思い出たくさん作っていきこうね!



玖珠町ファーマーズスクール卒業式

12月20日に、東京都から移住し、2年の研修を終えた茂登大介さんが卒業しました。これから独立し、美味しい「きゅうり」を皆様の食卓に届けていきます。

玖珠町ファーマーズスクールでは、「ピーマン、白ねぎ、トマト、きゅうり」を作りたいという方を受け入れ、就農に向けた農業研修を行っています。

「経験が無いけど農業をしたい」という方や、「玖珠に帰って農業を始めたい」という若い就農希望者を募集しています。詳しくは、農林課農政班までご連絡ください。



前列左から 秋吉教司 (秋吉泰史就農コーチ代理)、神鳥浩明 (大分県西部振興局 農山村振興部長)、茂登大介 (卒業生)、宿利政和 (町長)、江藤俊幸 (JAおおいた 西部事業部 農業振興部長)

後列左から 川野達生 (大分県西部振興局 生産流通部 園芸第二班 総括)、原 孝芳 (就農コーチ)、吉武重治 (就農コーチ)、帆足源三 (就農コーチ)、工藤康晴 (研修生)

敬称略

☎ 農林課 農政班 ☎ (72) 7164

地域おこし協力隊 清武直也さん

3年間の任務を終了し伐株山憩いの森キャンプ場管理人に就任

12月28日、12月末に地域おこし協力隊の3年間の任務を終了した清武直也さん(塚脇・長野新町、写真右)が、終了後も引き続き町内に定住し、今後は、町の指定管理施設である、伐株山憩いの森キャンプ場の管理人として、施設の運営管理、各種イベント活動や情報発信を行っていくことを、宿利町長に報告しました。

清武さんは、「まずはホームページを作って、情報を発信し、お客さんを増やしたい。若さでいろいろチャレンジしていきたい。」と抱負を語りました。

宿利町長は、「定住いただき、ありがたい。コミュニティなどと連携を取りながら、若さを活かしていろいろと工夫して頑張ってください。」と激励しました。



正月子どもマラソン大会

1月7日、総合運動公園で第46回玖珠町正月子どもマラソン大会が開催されました。小学4年生から中学2年生まで89名が参加し、健脚を競いました。小学5年生女子1500mで中藪愛栞さん(塚脇小)が、大会新記録を更新しました。

住民自治の発展に貢献 自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰 加来直幸さん

12月23日、加来直幸さん（森・鬼丸、写真右）が、自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰を受賞され、宿利町長に報告しました。

加来さんは、平成18年から令和2年までの15年間の長きにわたり、玖珠町自治委員を務め、また自治委員としてだけでなく、森地区コミュニティ運営協議会の会長も務められています。

今回の受賞は、長年の地域活動を通じて、住民自治の発展のため中心的な役割を果たし、玖珠町及び地域における功績が認められたものです。

受賞報告では、「玖珠町のため、地域のためにご尽力いただきありがとうございます。」と町長が功績をたたえました。

加来さんは、「周りの支えのおかげです。地域が支えてくれるので頑張れます。」と感想を述べられました。



令和3年秋の叙勲 旭日単光章 林業振興功労賞 中村次男さん



写真左から中村富美子さん、中村次男さん、宿利町長

1月6日、令和3年秋の叙勲で、林業振興功労賞を受章された中村次男さん（戸畑・萩ヶ原）が妻・富美子さんと役場を訪れ、宿利町長に報告しました。

中村さんは、乾椎茸生産に関して地域の中核的生産者であり、令和3年に開催された全国乾椎茸品評会で3度目の農林水産大臣賞を受賞されたことや、永年にわたり大分県の乾椎茸振興へ貢献された功績により推薦され、受章に至りました。

宿利町長は「今回の受章は玖珠町にとって大変名誉なことであり、名人の存在を町民の方々に多く広めていきたい。今後も栽培技術の向上に向けて取り組んでいきたい。」とお祝いを述べました。

高取 ゆきへさん 祝 100 歳！

1月に100歳の誕生日を迎えられた高取ゆきへさんをお祝い訪問しました。

高取さん、100歳おめでとうございます。これからもお元気でお過ごしください。



「新・題名人」大募集 当コーナーの見出しの題字「まちのわだい」を書いてみませんか？

色鉛筆・クレヨン・毛筆・POP形式など。形式は問いません！氏名・住所・簡単なコメント・顔写真・連絡先、未成年の場合は保護者の氏名を添えて、郵送またはメールでお寄せ下さい！

〒879-4492 玖珠町大字帆足268番地の5 総務課 秘書広報広聴班

✉ koho@town.kusu.oita.jp

